



●NO. 538 2012/3 第3例会●

テーマ 『 Let' s Enjoy Rotary 』

- 創立日：S33年1月10日 ●RI加盟認証日：S33年2月6日
- 会長：杓名俊裕 ●会長エレクト：大見 宏 ●副会長：石川 博 ●幹 事：永谷文人
- クラブ会報：神谷 研 寺田孝司 恒川憲一
- 例会日：毎週金曜日 12:30～13:30 ●例会場：碧海信用金庫本店3F／安城市御幸本町15-1
- TEL：0566 - 75 - 8866 ●FAX：0566 -74- 5678
- Email：anjo-rc19580206@katch.ne.jp ●HP：<http://www.anjo-rc.org>

第2679回例会

2012年3月16日(金)12時30分から13時30分
 司会者：杉山淳一君
 ソング：「それでこそロータリー」
 卓上花：スプレーカーネーション・かすみ草
 ゲスト：杉本汎平君(安城)
 ビジター：近藤一幸君(知立)



出席報告

出席委員会 兼松信吾君
 会員56名 出席義務者45名 出席32名 欠席13名
 出席免除者の出席9名 出席率75.92%
 修正出席率 3月2日 第2677回例会 100%

会長挨拶 会長 杓名俊裕君

(あいさつ)

1. 3/10(土)植樹祭 荒曾根公園 (篠目町)
 社会奉仕委員会 委員長：深津正則君、稲垣淳君、杉本汎平君
 他メンバー



2. カンボジア井戸掘り事業
 国際奉仕委員会 委員長 市川護君
 3/1(木)2個目の井戸完成(奥田法行君が持参した15Kgのポンプ)



3. 3/9(金)職場例会 キャッチネットワーク職業奉仕委員会 委員長：小野内宣行君、富岡里美君、加賀昭成君、勝見乙平君



4. 中部経済新聞掲載記事
 2760地区西三河分区IM・安城RC旗争奪市少年野球大会



2/19掲載

2/25(土)・26(日)開催

5. 報告事項
 ①会員募集のお願い 目標：70名(現在56名)
 3人に声をかけよう!「安城RCに入らないか」

- 《3月の行事予定》
- 16日(金) ファイヤーサイドミーティング 18:00～仔馬
 - 18日(日) 会長エレクトセミナー
 - 22日(木) 写真同好会打ち合わせ13:30～例会場
 - 29日(木) 第4回安城RCゴルフ部会コンペ ロイヤルCC



②3/12 (日) 吉本新喜劇 観劇同好会



中日劇場にて



郭源治氏と懇親会にて

③その他

1. モビリティロボット特区 (つくば市)
今年6月から公道実験スタート



セグウェイ 2輪車 8 8万円 1輪車12万5千円

2. 3/11 (日) 名古屋ウイメンズマラソン
同日にギネス認定!
女子だけのフルマラソン13, 114人が出場



(あいさつ)

本日の元気印会社の紹介は、「創業は易く、守成は難し」
(唐の言葉を、創業者 鬼塚氏が引用)

株式会社 アシックスです。

売上高 2, 3 5 3 億円 経常利益 1 9 4 億円
資本金 2 3 9 億円 (2 0 1 1 年3 月期)
時価総額 1, 9 5 0 億円



株式会社アシックス
代表取締役社長尾山基氏
1951年石川県金沢市60歳
(創業者の娘婿)

◆ 1 9 4 9 年 鬼塚喜八郎氏が資本金 3 0 万円で鬼塚

(株)を創業

- ・バスケットシューズの開発・製造・販売
- ◆ 1 9 5 3 年 マラソンシューズ開発開始
- ◆ 1 9 6 4 年 大阪証券取引所二部 (1 9 7 4 年 東証一部へ)
- ◆ 1 9 7 7 年 (株)アシックスに変更
- ◆ 1 9 8 2 年 入社 (前職 日商岩井)
- ◆ 1 9 8 5 年 スポーツ工学研究所設立
- ◆ 2 0 0 8 年 社長就任

《アシックス商品の利用者》

片山晋吾 (ゴルフ)・イチロー (野球)・小野伸二 (サッカー)・高橋尚子 (陸上)・竹下佳江 (バレー)・野口みずき (陸上)

※健全なサービスで、利益を追求

「裸足と同じぐらい軽い靴を提供するから履いてくれ」
選手・チームへ「オニツカ」シューズを提供

1964年東京五輪 体操・レスリング・バレーボール・マラソンでメダル続出。

キリでもむように、市場に食い込む (靴、衣料)

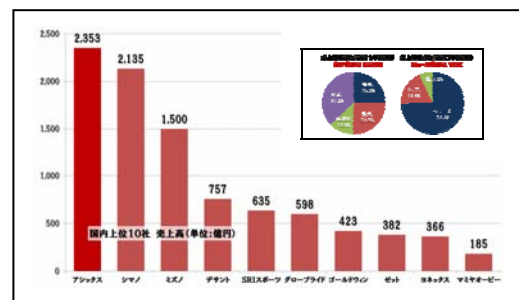
新たな市場を開拓

「スポーツ」用途 ⇒ 「生活」用途全般

質の高いライフスタイルを創造

※経営危機を乗り越え国内トップ

1966年 80社に約束手形繰延を依頼



ロータリークラブは

「健全な身体に、健全な精神があれかし」
(アシックス創業哲学より拝借)

幹事報告 幹事 永谷文人君

* 4/8 (日) 岡崎ニューグランドHにてお花見同伴例会を行います。登録料を収集します。



- *本日、地区大会実行委員会を例会終了後行います。また、18:00～仔馬にてファイヤーサイドミーティングを行います。
- *写真同好会 3/22 13:30～例会場にて展覧会準備 3/23～3/30碧信本店にて展覧会開催いたします。
- *地区協議会参加者へのご案内をお配りしましたので、確認ください。
- *3/29(木) ゴルフコンペ組合せ表を配布いたしました。
- *本年度内例会及び行事予定をお配りしましたので、確認ください。
- *カンボジアへ2台目の井戸を寄付いたしました。写真を回覧いたしますのでご覧ください。

委員会報告

雑誌委員会 富岡里美君

「ロータリーの友」2012年3月号の掲載記事紹介。
横組 P.28～ 「2012年国際協議会リポート」
2012-13年度、日本から3人目のRI会長が誕生。
田中作次氏 テーマ「奉仕を通じて平和を」
縦組 P.2～ 「松下幸之助 成功の発想と危機克服の心得」

ニコボックス報告 近藤裕保君

本日のニコボックスメッセージの紹介。

卓話

テーマ:「チベット七日間の旅」 杉本汎平君



飛行機は上海、西安を経由し西寧へ。夜は更け、すでに誰もいなくなった空港に到着。標高は2km程、肌寒さを感じながらも明日からの期待に興奮しつつホテルにて就寝。

さて、夜は明け、今日は西寧観光です。タール寺を訪問しました。中国明代に創建されたラマ教六大寺院の一つに数えられる大寺院です。インドに亡命中のダライ・ラマ十四世は、この近くの出身でかつてはこの寺院で修業をしたそうです。

また、正月の大法要には遠くはチベットからも民族衣装で着飾った信者が多く集まるそうです。タール寺の立派な建築と仏像に感銘し、大きな摩訶車を回しタール寺をあとにし西寧駅へと向かいました。いよいよ天空列車

はラサをめざす。西寧からラサまで約二千km。途中崑崙山脈、タングラ山など六km級の峠をこえる。故に天空列車とよばれる。私達は寝台車輦に乗り込む。狭くてスーツケース置き場もなく我慢をして夜行列車の旅を楽しんだ。今日は車中泊です。夜明けとともに、沿線の風景が車窓越しに見えきた。列車は高原のツンドラ地帯を走っている。遠くに主峰六千六百二十一mのタングラ山脈が朝日に輝いていた。この素晴らしいパノラマの風景がゆっくり展開していく。列車は天空の標高四千mの峠を走行中という。やはり息苦しさをかんじる。西寧から二五時間余り、列車はラサに到着。ラサに到着。酸素が薄く息苦しさを感ずる。高山病との戦いである。一夜明けラサでの初めての朝をむかえる。今日はポタラ宮の見学である。ポタラ宮はサラ市内の小高い山の上にある。入口ゲートでボディーチェックを受けて中にはいる。石段が多く、息が苦しく、暑い。間近で見る宮殿の建築美に感動しながら見学する。内部には、極彩色の曼荼羅や壁画が壁を飾り、二十万体を超える仏像、金銀の仏具、などが収蔵されている。とりわけ歴代のダライ・ラマを祀る廟に心をうたれた。次にジョカン寺を参拝、本尊は唐からチベットの王へ嫁いだ文成公主が持参した釈迦牟尼仏である。



この仏を一目見ようと、数ヶ月に及ぶ巡礼の旅を続けて訪れる人が多いという。山門前の石畳では五体投地をする巡礼者が後を絶たない。次に八角街を訪れた。活気のある街であるが、あちらこちらに銃を持った公安がいる様子を見ると、いまのチベットを取り巻いている情勢がうかがえる。

ラサは三千六百五十m、富士山に近い高さだ。しかし、意外と暑い。昼間は刺す様な日差しがあり半袖でも汗ばむ。今日は標高五千m、ナムツオ湖に向かう。氷河の見える、雪のタングラ山や放牧の素晴らしい風景、間もなく目指すナムツオ湖が見えてきた。ナムツオ湖は、タングラ山脈を背に、コバルトブルーの湖水たたえ大自然の歴史と風格を見せていた。ここは寒い。息も苦しい。しかし、この大自然の景観は筆舌に尽くし難い。旅もそろそろ最終段階。上海にむかう。龍華寺で日中友好親善、正式表敬訪問を行う。本堂前で全員そろって勧業、礼拝をした。住職より寺の歴史等の話をしていただき、親しく懇談した。親切な歓迎をうけた。